



日中韓の学生交流プログラム 「キャンパス・アジア」 ミッド・キャリア人材を 国際的リーダーに育成！

政策研究大学院大学准教授 細江 宣裕

日中韓でフレキシブルに学べる！

「キャンパス・アジア」とは、ひと言で言えば、日中韓の学生が国境を越えて、各国の高等教育プログラムに参加することを可能にした交換留学プログラムです。3か国の大学がコンソーシアムを形成し、単位の認定や学位授与を行い、グローバルに活躍できる新たな人材を育成するとともに、日中韓の人的ネットワーク形成を目指しています。

このプログラムは、1987年に欧州で開始された学生・研究者の交流促進および高等教育機関の連携を目的とした「エラスムス計画」を範例とし、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」として2011年に採択されたものです。本学では、2012年度から交換留学制度をスタートしています。ダブル・ディグリーや単位互換制度、短期研修などの交流スキームをもうけ、日中韓の大学をフレキシブルに行き来しながら国際的に学べる体制を整えています。



韓国 KDI スクールの夏プログラムに参加した学生たち

肌で学び、国際競争力を養う

本学は、これまでミッド・キャリアの行政官や企業人、さらには政治家などを政策のプロフェッショナルや未来の指導者として養成することを目的としてきました。

そこで、各国の官公庁を中心としたミッド・キャリアが学ぶ公共政策大学と連携。韓国で最も優れたシンクタンクによる研究・教育機関のKDIスクールと、中国の清華大学の公共管理学院と共同で、社会科学分野を中心とした国際水準の公共政策教育を行います。

各大学のプログラムのカリキュラムの骨格は、一見、同じような内容に見えるかもしれませんが、具体的に講義やゼミで論じられる内容は、学生の背景や各国が抱えている事情や問題などによって、少なからずユニークなものになっています。中国、韓国にどんな背景があり、どういったロジックで政策を動かしているのかを肌で学び、同じ志を持つ学生間で交流しながら互いの理解を深めるうちに、その視野は大きく広がり、国際的な競争



清華大学短期研修に参加した学生たち

力につながる考え方を養うことができます。

人的ネットワーク形成にも役立つ

本学で学ぶ学生の3分の2以上は留学生で、出身背景も9割以上は各国の自治体、政府職員、公的機関などから派遣されたミッド・キャリアです。プログラムを通じて、課題解決の個人的能力に磨きをかけるだけでなく、国際的な人的ネットワーク形成に役立ったという学生の意見も多く、例えば、

- ・韓国の若手キャリア官僚や世界中の政府職員とパーソナルなネットワークを構築することができた（MP2プログラム）
 - ・この経験から得たアイデアや人脈をその後の研究に活かしたい（政策分析プログラム）
- などの声が寄せられています。

この経験が今後の業務につながる

さらに、視野を広げた経験が今後の業務につながると感じている学生も少なくありません。

- ・韓国留学は、日本の果たすべき役割、担える役割や、日本がとるべき政策を再考する強いきっかけになった（政策分析プログラム）
- ・経済成長の^{ただ}只中にある中国の学生の背景や学業への姿勢、目標を伺うことができ、自身の今後のキャリアを考えるうえでも大きな刺激となった（政策分析プログラム）
- ・活発な意見交換で、互いの国から学ぶことは非常に多いと再確認した（MP2プログラム）

政策とは、さまざまな知見や経験則を応用し、問題解決をしていくもの。多様な視点や手法を学ぶ経験が、個々の解決力を伸ばしていくのです。



清華大学短期研修の様子

手厚い学生支援で 学びやすい環境が

このプログラムのもうひとつの特徴として、手厚い学生支援が挙げられます。第一に、派遣先大学の学費は全額免除となるため、本学の授業料のみで3学間のプログラムを学ぶことができます。また、派遣時の交通費の支給や、現地での宿舍（学生寮）の提供、さらに、3か月以上の滞在で、奨学金も毎月支給されます。こうした生活面の支援を積極的に行うことで、誰もが学びやすい環境を整えています。

さらに、プログラムそのものもフレキシブルなため、日本で半年学んだ後に海外で1年、そして帰国後にまた半年学ぶなどのスタイルを取ることもできますし、数日間の交流セミナーや現地の実際の授業を聴講する短期研修などもあります。各人に合わせた多様な学び方を実践できます。

新時代のリーダー育成に活用を！

本学では、公共政策、開発政策、地域政策、文化政策、まちづくりなど、さまざまな分野を専門的に学ぶことができ、これまでに3,000名以上もの修了生を輩出（2012年4月現在）。国内外の各地で活躍する人材となっています。例えば、キャンパス・アジアの対象となる「地域政策プログラム」は、高度な政策構想力と行政運営能力を有する地方自治体職員を育成しており、経済、政治、行政、開発政策といった幅広い分野の専門的な大学院教育を行っています。

世の中が大きく動く今、問題解決のアプローチはさまざまですし、国際情勢も目まぐるしく変化するこれからの時代、行政や大手企業などのミッド・キャリア人材には、リーダーとして国際的な観点で物ごとをとらえる力が求められます。これまでのように過去を踏襲するのみの作業では対応しきれない時代においては、既存概念を覆すような新鮮な経験をすることこそが、新たな未来を切り開く柔軟性や対応力を養うきっかけとなります。新時代のリーダー育成のために、このプログラムを活用してみませんか？